

日刊木材新聞

発行所 日刊木材新聞社
〒135-0023 東京都江東区
平野3-2-6木場パークビル3階
編集・営業 ☎03-3820-3500
FAX03-3820-3519
総務販売 ☎03-3820-3511
FAX03-3820-3518
https://jfpj.jp/
eメール info@mokuzai.com
購読料 1ヵ月 6,200円
©日刊木材新聞社 2020
本紙の無断複製(コピー・PDF)配布
は、著作権の侵害にあたり違法です。

みんなで
新型コロナウイルス
感染予防
に努めましょう
木材建材ワイワリー
Japan Lumber Reports
電子版

LVLでJAS改正

農林水産省

曲げ性能基準見直し

農林水産省は6月1日にLVL(単板積層材)のJAS規格を改正した。大きな変更点が曲げ性能で、性能基準において平使用と縦使用で別々に基準を設けた。これにより、構造用LVLで比較的強度が出づらいう国産材利用がさらに進むと見られる。施行は9月末の見通し。

改正前は、LVLの平使用と縦使用は同じ曲げ強さが基準となっていたが、改正後はそれぞれで基準を設けた。メーカー側からは「LVLの強度のみを求め、LVLが集成材など他の木の場合が圧倒的で、縦質材材と同じ土俵に上と平で同一基準を達成することはメーカー側から歓迎している。」

この改正で原料面の制約が緩和と、近年、LVL業界でも増えていた国産材利用が一段進む可能性もある。比較的強度が出ない国産材針葉樹とロシア産カラ松などをハイブリッドにする場合に利便性が上がり、既にメーカーのなかには国産材比率を高める単板構成を模索する動きが出ている。

特に梁は外材比率が高い部位だが、国産材比率が高いLVL製品を投入することにより、単板品質については、生き節や死に節、

信用を商う木材総合問屋

株式会社 ダイワコム

本社 東京都府中市西府町三丁目二二〇
電話 ☎042-252-1111(代)
埼玉本店 埼玉県日高市森戸新田七九ノ
電話 ☎049-844-2277(代)

横架材市場で長材が生産可能で、寸法安定性が高いLVLのニーズを掘り起こすことも可能と見ている。

なお、今回のJAS改正では製品厚について、従来25mm以上だったが、厚みの薄い製品も認められる。LVLの規格は、積層数は等級ごとに基本は12層以上だが、単板選別装置による単板選別及び実証試験を伴うシミュレーション計算を行った場合、積層数を一律で6層以上とした。

また、製品の積層数は等級ごとに基本は12層以上だが、単板選別装置による単板選別及び実証試験を伴うシミュレーション計算を行った場合、積層数を一律で6層以上とした。

集成材

FSC SSGC 31-31-1007
FSC® C121389 「緑の環境」
お問い合わせ下さい

TSC株式会社 ティ・エス・シー

〒292-0838 千葉県木更津市潮浜2-1-53
TEL/0438-37-0206 FAX/0438-37-2349
ホームページ http://www.syusei-tsc.com

- #### 主な記事
- ▽2面 全国木材検査・研究協会 JAS工場減少もKDI材認証増加
 - ▽3面 米材商況(丸太・国内挽き) 米材丸太に底入れ懸念
 - ▽4面 東北版 林業・木材業界のト活用
 - ▽5面 坂東木材 ラック式乾燥装置を導入
 - ▽6面 ボラチック 建材メーカーのラボで市場拡大へ
 - ▽7面 ウッド炭焼 ケヤキ板の乾燥60万円

福岡初の国産材専焼バイオマス発電所

九電みらいエナジー
岡市、辻浩平社長は、福岡県筑前市(朝倉郡)に整備した木質バイオマス発電所の営業運転を5月20日から開始した。バイオマス発電所では、発電出力は700kW。県内初の国産材専焼によるバイオマス発電所となる。

使用燃料は未利用材や製材端材などの一般材で、福岡県内の森林組合など合計26団体で組織される「ふくおか木質バイオマス木材安定供給協議会」が供給する。グリーンパークN&M(同朝倉郡、河野秀彦社長)が木質チップを製造する。

同社は中山ホールディングス(同粕屋郡、中山智社長)90%、九電みらいエナジー10%による共同出資会社。同発電所は2018年7月から建設を進めていた。

木造戸建て分譲に本格参入

新規グループ会社を設立

高松建設



藤原 社長

高松建設(大阪市、高松孝年社長)は8日、グループ会社として木造戸建て事業を行うタカマツハウス(東京都、藤原元彦社長)を4月に設立したことを明らかにした。タカマツハウスは、高松建設グループのタツミプランニング(横浜市、工藤孝宏社長)が行う木造戸建て住宅事業と、ミブコーポレーション(東京都、橋本政明社長)が行う不動産関連事業の営業、企画、販売業務を担う。首都圏を中心に、まずは数区画の販売から開始し、5、10年後には年間売上高400億~500億円を目指す。

タカマツハウスの資本金は3億円、社長は、木造戸建て事業に元幹部クラスの名を冠した積水ハウスの元常務本部長格を参入する。役員に連ねており、戸建て販

売のノウハウを熟知し第一線で活躍してきたスペシャリストたちが、高松建設グループの基盤を生かして一か年の家づくり」と定

社員数は31人。初年度は58棟を計画している。高松建設は、賃貸住宅や事業用建物など鉄筋コンクリート造の建物を中心に扱ってきた。人口が増加する首都圏でマンション価格も高止まりするなか、戸建て住宅の購入希望がある30~40代のニーズを取り込むため、分譲木造住宅事業を手掛ける新規グループ会社としてタカマツハウスを設立した。

タカマツハウスは事業使命を「次の100年の家づくり」と定

集成材/CLT 木造建築/バイオマス

銘建工業株式会社

〒717-0013 岡山県真庭市勝山1209
TEL: 0867-44-2695
https://www.meikenkogyo.com/

勝ち残る会社づくり

ハウス・デポ・ジャパンの5本柱事業

- 金融サービス事業
フラット35 リフォームローン
- ハートシステム
住宅完成保証 支払代行システム
- 建材プラットフォーム
全国社長会/分科会 研修会シリーズ
- ハウステポ商店街
8つのアイテムで 加盟店支援
- ハリス HRIS
ハウステポ・リフォーム 技能者 育成スクール

株式会社 ハウス・デポ・ジャパン
〒136-0082 東京都江東区新木場1-7-22 新木場タワー5F
TEL. 03-5534-3811 FAX. 03-5534-3819
http://www.housedepot.co.jp

スマイルが生まれる住まい JKHDグループ
加盟店募集中! お問い合わせは経営戦略室まで